

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

証明書
発行日

80年1月16日

様式SR-EHC-01-D

3年間保存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

1-57

標章
No.

1091258

メーカー名	クボタ		管理 No.	G4-386		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	Y30-5		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造 番号	79397		稼働 時間	968 h		検査業者登録番号	第 17 号		
性能	0.09 m³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査 実施場所	宜野座村 松田		検査者 氏名	平川 善之		責任者名	又吉 悟		
検査 年月日	H30年1月16日								

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修 内容
					良	不良	
エンジン	1	本体	★ a 始動性 かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動 目視、操作、聴診 ★ b 回転の状態 アクセルの作動、回転具合 目視、操作、聴診 アイドリング回転(1800 min⁻¹)、無負荷最高回転(2350 min⁻¹) 回転計 ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ 目視、操作、聴診 ★ d エアクリナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量 目視、触診 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み トルクレンチ ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) シックネスゲージ ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 圧縮圧力計 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ノズルテスター ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 目視、ノズルテスター ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ 目視、聴診 ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み、脱落、防振ゴムの損傷・劣化 目視、レンチ等 電子制御	✓			
	2	潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷 目視		✓	L	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり 目視	✓			
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(ファン・カローラー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付) 目視、触診、スケール		✓	A	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子緩み、腐食、配線緩み・損傷 目視、触診、電流電圧計	✓			
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動 目視、操作、聴診、圧力計				
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ 目視、聴診、触診、探傷器	✓		
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ 目視、スケール、探傷器	✓		
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムバット(欠け・老化・摩耗) 目視、スケール、探傷器	✓		
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ 目視、スケール			
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ 目視、操作、探傷器	✓		
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ 目視、聴診、触診	✓		
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き 目視、操作	✓			
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、ピンシール損傷 目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗 目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂・変形、摩耗、がた、取付 目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷 目視、操作、ノギス	✓			
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	*油量、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付 目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ 目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付 目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧 目視、聴診、触診、テスター	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱 旋回用 冷却用 走行用	✓			
	27	油圧シリンダー	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、タイマー	✓		
					✓		

3 年 間 保 存

G4-386

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓			
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓			
	31							
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓			
	33							
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓			
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓			
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓			
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油煙、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓			
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	40	キャブ カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロックキー作動、ガラスのがた・損傷		✓			
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓			
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓			
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓			
	44	表示板	損傷、取付		✓			
	45	燈火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓			
	46	計器類	作動	目視	✓			
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影		—	—	—	
48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	L		
49								
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓			
排ガス装置	★	一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—	
事業 者 要 請 等	次回特定自主検査実施年月 H31年 1月 オイル等は、使用前に点検して下さい。							
補 修 等 の 措 置 内 容								
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補 修 実 施 内 容				
1	エアーフィルター汚損		H30.1/16	エアーフィルター清掃				
2	エンジンオイル不足		"	エンジンオイル補給				
4	ブレーキパッド点検		"	ブレーキ調整				
48	給油脂不足		"	給油脂点検				
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。							
	記 号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水
	×	⊗	△	A	T	C	L	—